

平成30年 10月 11日

(あて先) 一宮市長

<申請者>

所在地 一宮市浅井町西海戸西屋敷13

団体名 浅井町まつり実行委員会

代表者 職・氏名 会長 内田 忠

一宮市市民活動支援金交付申請書

一宮市市民活動支援金の交付を受けたいので、一宮市市民が選ぶ市民活動に対する支援に関する条例第5条の規定により、下記のとおり申請します。

記

1 事業の名称	浅井町夏まつり		
2 事業の分野 <small>(主たる分野を一つ選択し、○で囲んでください。)</small>	保健・医療・福祉 観光の振興 環境の保全 人権・平和 子どもの健全育成 経済活動 NPO支援	社会教育 農山漁村・中山間地域振興 災害救援 国際協力 情報化社会 職業能力・雇用機会 その他()	まちづくり 文化・芸術・スポーツ 地域安全 男女共同参画 科学技術 消費者の保護
3 支援金交付申請額	852,000円		

(算出基礎)

事業に要する経費 (a)	1,508,000円
事業に要する経費のうち対象となる経費 (b)	1,278,000円
当該事業によって得られる収入 (c)	460,000円
支援金交付申請額※ 上限:「(b)×2/3」または「(a)-(c)」のいずれか高くない方	852,000円

※ 1円未満切捨て

4 添付書類

- (1) 一宮市市民活動支援に係る団体調書 (様式2)
- (2) 一宮市市民活動支援金申請事業に係る計画書 (様式3)
- (3) 一宮市市民活動支援金申請事業に係る収支予算書 (様式4)
- (4) 団体の規約その他これに類するもの



備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4 (片面印刷) とする。

一宮市市民活動支援に係る団体調書

団 体 名	浅井町まつり実行委員会		
市内事務所の所在地	〒491-0115 一宮市浅井町西海戸西屋敷13		
代表者職・氏名	会長 内田 忠		
設立年月	19年	4月	構成員の人数 38人
U R L	http://		
連絡先	(担当者氏名) 野村 一詞		
※この申請に関する問合せに対応できる方	電 話	78-1053	FAX 78-3701
	E-mail	Hitoshi_nomura10@kib.biglobe.ne.jp	
団体の目的	浅井町まつり実行委員会は、事業展開をすることにより各組織と住民との横の連携に役立つうえ、浅井町地域の振興と商工業の発展に貢献し、新しい時代に向かって前進できる推進力への一翼を担うことを目的とする。		
主な事業内容	浅井町七夕まつりの開催		
主な活動の実績	浅井町七夕まつりの開催 (平成19年7月～平成30年8月) 毎年7月又は8月 12年間		
今年度予算額	1,508,000円	昨年度決算額	1,248,808円
条例第2条第3項に掲げる要件について	すべて満たしている ・ 一部または全部満たしていない		
市からの他の補助金等の有無	有 (補助金等の名称:) ・ 無		

備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4版 (片面印刷) とする。

一宮市市民活動支援事業に係る計画書

<p>団体名</p>	<p>浅井町まつり実行委員会</p>
<p>事業の名称</p>	<p>浅井町夏まつり</p>
<p>事業の内容</p>	<p>(1) 実施期間（準備期間や後処理期間も含めてください） 平成31年 4月 1日 ～ 平成31年 9月30日</p> <p>(2) 実施場所 いちい信用金庫 浅井支店駐車場</p> <p>(3) 受益対象者 一宮市内在住在勤在学者</p> <p>(4) 実施体制 浅井町で商売をしている若手経営者たちが中心となり、浅井町で活動されている各種団体等の協力を頂く。 毎年少しずつではありますが、この事業を始めた時に参加してくれた学生も社会人となって、当日だけでも手伝うボランティアとして参加していただける人も少しずつではありますが増えており、今年も新しい企画からも参加を考えていております。</p> <p>(5) 具体的な内容 8月に浅井町夏まつりを開催する。ステージでは、浅井町にある幼稚園児による演奏や市民サークルの演舞、太鼓などの演奏、子供たちが楽しめるアトラクションを開催します。 また、若者も楽しめるライブも開催します。また、高齢者も楽しめるカラオケも開催します。子供たちにさまざまな体験ができるブースを設置する。また、浅井町で活動している団体の紹介ブースを作り、より、多くの団体の協力の下、浅井町を知ってもらう事業を展開する。 また、モノづくりから環境や発見のできるブースを設置し、大人からこどもまで参加できて、浅井町全体が活性化できる事業を開催する。自然、環境、創造力、助け合いの気持ちを養える体験ブースを設営し、展開する。</p>

備考1 用紙の大きさは、日本工業規格A4（片面印刷）とする。

備考2 ページ数は2ページまでとする。

<p>事業のふりかえりとその生かし方</p>	<p>この事業も10年経ち、多くの参加者と協力団体も増え、盛大に開催しております。ただ、今回は8月の第4土曜日に開催しましたが、日程が変更されましたが、多くの参加者でにぎわいました。チラシにより大きく駐車場がないことを周知することと、近くの施設の駐車場をお願いをしていきます。前回、企業のブースを急ぎょ出店しましたが、盛況でしたので今回もお願いしていく予定です。</p>	
<p>当該事業を実施する理由</p> <p>※目指す地域・社会像や、事業を実施することにより、どのような課題が解決され、どのように目指す地域・社会に近づくか等を記載してください。</p>	<p>(1) この地域や社会で問題だと捉えていること 自分は自分、他人は他人で自己主張だけをするひが多くなり、人と人との交流や関係が希薄しています。誰が何処に住んでいて、どんな人がいるか知らない関係になっていると思います。また、この地域にひとが少なくなり、さみしい状況になっている。</p> <p>(2) 目指している地域や社会 大人からこどもが地域で交流できる機会があり、ひとがひとを思いやる気持ちが増えることを目指す。また、地域の活性化を目指す。そして、元気あるまちを目指す。</p> <p>(3) 実行すること 浅井町夏まつりを開催する。</p> <p>(4) 目指している地域・社会と申請事業との関係（事業の目的） 大人からこどもまで参加できて、浅井町の地域の連帯、活性化を図ることができる。 さまざまな体験をしていただくことにより、ひとを思いやる気持ちを育むことができる</p>	
<p>費用負担について</p> <p>※受益者負担が求められるかどうか、公金で実施する理由などを記載してください。</p>	<p>大人からこどもが地域で交流できる機会があり、ひとがひとを思いやる気持ちが増えることを目指し、地域の活性化を目指し、元気あるまちを目指すという考えのもと、チケット販売により参加者から負担を求めますが、あまり多くはいただけません。また、協賛にしても、景気が余りよくなく、メンバーの会社やメンバーの知り合いにお願いしたりして集めております。それでも年々、少なくなり、集まりません。その時期は仕事もあまりしなく、協賛のお願いに回っております。少ない分、メンバーの会社負担が多くなっています。その為、受益者だけでの実施はまだ無理です。しかし、この事業は少しずつではありますが、地域の活性化と、元気あるまちづくりの貢献はあるといえます。</p>	
<p>事業スケジュール</p>	<p>時期（月）</p> <p>4月～8月上旬</p> <p>8月下旬</p> <p>8月下旬～9月下旬</p>	<p>内 容</p> <p>浅井町夏まつりの企画、詳細の内容を検討</p> <p>浅井町夏まつり開催</p> <p>浅井町夏まつり の決算と今後の検討</p>

備考1 用紙の大きさは、日本工業規格A4（片面印刷）とする。

備考2 ページ数は2ページまでとする。

一宮市市民活動支援事業に係る収支予算書

団 体 名 浅井町まつり実行委員会

事業の名称 浅井町夏まつり

収入

科 目	金額（円）	内 訳
一宮市支援金	852,000	
事業収入	460,000	参加者からの収入（160,000円）@200円×800人 賛同企業協賛金（300,000円）
自主財源	196,000	<input checked="" type="checkbox"/> 会費収入・寄付収入より <input type="checkbox"/> 他事業の収入より <input type="checkbox"/> その他（ ）
計	1,508,000	

支出

科 目	金額（円）	左記のうち 支援金算出額（円）
報償費	140,000	140,000
旅費		
印刷製本、消耗品費	407,000	177,000
食糧費		
通信費、手数料	20,000	20,000
備品費		
人件費	18,000	18,000
使用料、賃借料	923,000	923,000
その他		
計	1,508,000	1,278,000

支出科目の内訳

科 目	金額 (円)	内 訳※
	支援金算出額 (円)	
報償費	140,000	出演団体謝礼
	140,000	奥風太鼓 30,000 円 H T M (大道芸) 60,000 円 ラッキーサウンドプラス 50,000 円
旅費		
印刷製本、 消耗品費	407,000	チラシ印刷費 (制作、折込代含む) 117,000 円 チケット印刷費 30,000 円 文房具等 30,000 円
	177,000	皿、コップ等 30,000 円 (0) 屋台食材費 200,000 円 (0)
食糧費		
通信費、 手数料	20,000	イベント保険 20,000 円
	20,000	
備品費		
人件費	18,000	警備費 (900 円×5 時間×4 名) = 18,000 円
	18,000	
使用料、 賃借料	923,000	舞台 (屋根付き) 250,000 円 看板 25,000 円 音響設備 90,000 円 電設設備 150,000 円 テント 108,000 円 体験ブース 50,000 円×6 300,000 円
	923,000	
その他		

※ 一部が「支援金算出額」となる場合は、その該当分のみを () 書きで再掲してください。

備考 用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 版 (片面印刷) とする。